

平成 2 7 年度

廿日市市水道事業会計決算書

一部抜粋

広島県廿日市市

目 次

平成 2 7 年度 廿日市市 水道事業 決算報告書	4
平成 2 7 年度 廿日市市 水道事業 損益計算書	9
平成 2 7 年度 廿日市市 水道事業 剰余金計算書	1 0
平成 2 7 年度 廿日市市 水道事業 剰余金処分計算書 (案) ..	1 0
平成 2 7 年度 廿日市市 水道事業 貸借対照表	1 2
注記事項	1 4

決算書関係の消費税及び地方消費税の取扱いについて

項 目	税込	税抜
決算報告書 (備考欄に税相当分を内書)	○	
損益計算書		○
剰余金計算書		○
剰余金処分計算書		○
貸借対照表		○

平成27年度廿日市市

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 水道事業収益	2,667,454,000	△76,259,000	0
第1項 営業収益	2,310,328,000	△94,000,000	0
第2項 営業外収益	349,857,000	25,000,000	0
第3項 特別利益	7,269,000	△7,259,000	0

支 出

区 分	予 算					
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小 計
第1款 水道事業費用	2,431,032,000	△169,500,000	0	0	0	2,261,532,000
第1項 営業費用	2,411,293,000	△165,500,000	0	0	0	2,245,793,000
第2項 営業外費用	8,170,000	△4,000,000	0	0	0	4,170,000
第3項 特別損失	1,569,000	0	0	0	0	1,569,000
第4項 予備費	10,000,000	0	0	0	0	10,000,000

収益的支出第1款第2項営業外費用及び第3項特別損失において、決算額が予算額を超過する金額は、

水道事業決算報告書

額		決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
合 計				
	円	円	円	
	2,591,195,000	2,580,409,565	△10,785,435	
	2,216,328,000	2,200,653,284	△15,674,716	(うち、仮受消費税及び地方消費税 161,893,575円)
	374,857,000	378,883,198	4,026,198	(うち、仮受消費税及び地方消費税 6,255,941円)
	10,000	873,083	863,083	(うち、仮受消費税及び地方消費税 307円)

額		決 算 額	地方公営企 業法第26条 第2項の規定による繰 越額	不 用 額	備 考
地方公営企 業法第26条 第2項の規定による繰 越額	合 計				
	円	円	円	円	
0	2,261,532,000	2,186,946,747	9,500,000	65,085,253	
0	2,245,793,000	2,165,666,678	9,500,000	70,626,322	(うち、仮払消費税及び地方消費税 114,407,193円)
0	4,170,000	4,299,809	0	△129,809	(うち、仮払消費税及び地方消費税 121,477円)
0	1,569,000	16,980,260	0	△15,411,260	(うち、仮払消費税及び地方消費税 29,515円)
0	10,000,000	0	0	10,000,000	

地方公営企業法施行令第18条第5項ただし書の規定による現金支出を伴わない経費である。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算			地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
	当初予算額	補正予算額	小 計	
第 1 款 資本的収入	円 1,099,441,000	円 △141,000	円 1,099,300,000	円 0
第1項 企業債	1,027,000,000	0	1,027,000,000	0
第2項 負担金	42,300,000	0	42,300,000	0
第3項 固定資産売却収入	30,141,000	△141,000	30,000,000	0

支 出

区 分	予 算				地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費 通次繰 越額
	当初予算額	補正予算額	流 用 増減額	小 計		
第 1 款 資本的支出	円 2,239,953,000	円 △501,000,000	円 0	円 1,738,953,000	円 0	円 0
第1項 建設改良費	2,239,953,000	△501,000,000	0	1,738,953,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額536,932,634円は、過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

額		決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
継続費通次繰越額に係る財源充当額	合 計			
円	円	円	円	
0	1,099,300,000	723,083,479	△376,216,521	
0	1,027,000,000	655,000,000	△372,000,000	
0	42,300,000	34,772,297	△7,527,703	(うち、仮受消費税及び地方消費税 271,577円)
0	30,000,000	33,311,182	3,311,182	

額	合 計	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額		不 用 額	備 考
			地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額		
円	円	円	円	円	円	
1,738,953,000	1,260,016,113	427,640,000	0	427,640,000	51,296,887	
1,738,953,000	1,260,016,113	427,640,000	0	427,640,000	51,296,887	(うち、仮払消費税及び地方消費税 88,427,390円)

483,454,107円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額53,478,527円

平成27年度廿日市市水道事業損益計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	1,962,831,965		
(2) 受託工事収益	16,239,673		
(3) その他営業収益	59,688,071	2,038,759,709	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	1,271,100,129		
(2) 配水費	69,400,338		
(3) 給水費	62,390,118		
(4) 受託工事費	15,926,593		
(5) 業務費	116,298,770		
(6) 総係費	69,674,370		
(7) 減価償却費	431,715,641		
(8) 資産減耗費	14,753,526	2,051,259,485	
営業損失			12,499,776
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	13,093,297		
(2) 負担金	11,012,775		
(3) 納付金	73,930,000		
(4) 他会計補助金	1,312,000		
(5) 長期前受金戻入	256,613,672		
(6) 雑収益	2,969,223	358,930,967	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	865,990		
(2) 雑支出	6,080,206	6,946,196	351,984,771
經常利益			339,484,995
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	868,933		
(2) 過年度損益修正益	3,843	872,776	
6 特別損失			
(1) 固定資産売却損	498,725		
(2) 過年度損益修正損	487,701	986,426	△113,650
当年度純利益			339,371,345
前年度繰越利益剰余金			6,445,196,616
当年度未処分利益剰余金			6,784,567,961

平成27年度廿日市市水道

(平成27年4月1日から)

	資本金	剰余			
		資本剰余			
		受贈財産評価額	工事負担金	開発地配水設備金	施設整備納付金
前年度末残高	円 2,484,243,327	円 986,087,736	円 36,539,624	円 48,578	円 41,908,182
前年度処分額	0	0	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0	0	0
処分後残高	2,484,243,327	986,087,736	36,539,624	48,578	41,908,182
当年度変動額	0	0	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0	0	0
財産の受入	0	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0
当年度末残高	2,484,243,327	986,087,736	36,539,624	48,578	41,908,182

平成27年度廿日市市水道事業剰余金処分計算書(案)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	円 2,484,243,327	円 1,064,584,120	円 6,784,567,961
議会の議決による処分額	4,843,301,784	0	△ 5,693,301,784
建設改良積立金の積立	0	0	△ 850,000,000
資本金への組入	4,843,301,784	0	△ 4,843,301,784
処分後残高	7,327,545,111	1,064,584,120	(繰越利益剰余金) 1,091,266,177

事業剰余金計算書

平成28年3月31日まで)

余 金					資本合計
金	利 益 剰 余 金				
資本剰余金合計	利益積立金	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
円 1,064,584,120	円 18,876,097	円 0	円 6,445,196,616	円 6,464,072,713	円 10,012,900,160
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
1,064,584,120	18,876,097	0	(繰越利益剰余金) 6,445,196,616	6,464,072,713	10,012,900,160
0	0	0	339,371,345	339,371,345	339,371,345
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	339,371,345	339,371,345	339,371,345
1,064,584,120	18,876,097	0	(当年度未処分利益剰余金) 6,784,567,961	6,803,444,058	10,352,271,505

平成27年度廿日市市水道事業貸借対照表

(平成28年3月31日)

		資 産 の 部			
1 固 定 資 産		円	円	円	円
(1) 有形固定資産					
イ 土地	地		1,589,102,815		
ロ 建物	物	744,318,036			
	減価償却累計額	△ 253,966,442	490,351,594		
ハ 構築物	物	18,815,621,791			
	減価償却累計額	△ 8,809,179,513	10,006,442,278		
ニ 機械及び装置		2,335,244,721			
	減価償却累計額	△ 1,643,697,716	691,547,005		
ホ 車両運搬具		16,977,124			
	減価償却累計額	△ 13,965,938	3,011,186		
ヘ 工具器具及び備品		28,950,646			
	減価償却累計額	△ 22,186,171	6,764,475		
ト 建設仮勘定			502,487,394		
有形固定資産合計				13,289,706,747	
(2) 無形固定資産					
イ 電話加入権			456,494		
無形固定資産合計				456,494	
固定資産合計					13,290,163,241
2 流動資産					
(1) 現金預金				3,447,332,160	
(2) 未収金			135,291,251		
貸倒引当金			△ 787,316	134,503,935	
(3) 貯蔵品				9,515,697	
(4) 前払金				18,000,000	
(5) その他流動資産				34,130,886	
流動資産合計					3,643,482,678
資産合計					<u>16,933,645,919</u>

負債の部

3 固定負債	円	円	円	円
(1) 企業債			874,200,000	
固定負債合計				874,200,000
4 流動負債				
(1) 未払金			270,807,558	
(2) 前受金			29,642,047	
(3) 預り金			207,168,416	
(4) 引当金				
イ 賞与引当金		15,427,702		
引当金合計			15,427,702	
流動負債合計				523,045,723
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			12,891,781,961	
収益化累計額			△ 7,707,653,270	
繰延収益合計				5,184,128,691
負債合計				6,581,374,414

資本の部

6 資本金	円	円	円	円
(1) 資本金				
イ 固有資本金		71,998,859		
ロ 出資金		94,748,000		
ハ 組入資本金		2,317,496,468		
資本金合計			2,484,243,327	
資本金合計				2,484,243,327
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 受贈財産評価額		986,087,736		
ロ 工事負担金		36,539,624		
ハ 開発地配水設備金		48,578		
ニ 施設整備納付金		41,908,182		
資本剰余金合計			1,064,584,120	
(2) 利益剰余金				
イ 利益積立金		18,876,097		
ロ 当年度未処分利益剰余金		6,784,567,961		
(当年度純利益)		(339,371,345)		
利益剰余金合計			6,803,444,058	
剰余金合計				7,868,028,178
資本合計				10,352,271,505
負債資本合計				16,933,645,919

決 算 附 属 書 類

目 次

平成 27 年度 廿日市市水道事業報告書	19
1 概 況	19
2 工 事	22
3 業 務	25
4 会 計	27
5 その他	29
平成 27 年度 廿日市市水道事業会計 キャッシュ・フロー計算書	30
平成 27 年度 廿日市市水道事業収益費用明細書	31
平成 27 年度 廿日市市水道事業資本的収支明細書	35
固定資産明細書	36
企業債明細書	38

平成27年度廿日市市水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

本年度の水道事業は、安心できる良質な水の安定供給のため、老朽化した管路や施設設備等の更新工事を行うとともに、大野地域の水ノ越浄水場と筏津浄水場に替わる浄水場の整備工事を行いました。

また、災害時の水道拠点施設となる新たな水道局庁舎の建設工事と、施設の効率的な一元化を図るため、水道施設全体の運転状況が把握可能となる中央監視装置の整備工事にも着手しました。

業務面においては、人口減少や大規模災害に対する危機管理体制の強化など水道を取り巻く環境が大きく変化していることから、平成20年度に策定した計画期間10年間の水道ビジョンに替えて、平成28年度から平成37年度までの10年間の計画期間とする新たな水道事業ビジョンを策定しました。

効率的かつ効果的な事業運営を図るために策定した現行の中期経営計画についても、計画期間が平成27年度で最終年度となることから、平成28年度から平成32年度までの5か年を新たな期間とした中期経営計画を策定しました。

水道事業の将来像並びに目標となります水道事業ビジョンと中期経営計画の実現に向けて、今後も事業の運営に取り組んでまいります。

財務面においては、収益的収支において純利益を計上しているものの、節水機器の普及などにより、今後も大幅な水需要が期待できず経営の環境は、依然として厳しい状況が続くことを想定しています。

このような状況下にあって、将来にわたり、より安全で良質な水道水を安定的に供給するため、中期経営計画の3つの柱である、「安全」で「強靱」な「持続」できる水道の実現に向け、お客様サービスの向上に努めるとともに、さらなる経営改革の推進に努めてまいります。

(業務状況)

平成27年度末の給水戸数は、前年同期と比較して、570戸(1.4%)の増加で42,560戸、給水人口は、220人(0.2%)の増加で100,692人、給水普及率は、前年度より0.1ポイント増加の97.2%でした。

年間配水量は、前年度と比較して、6,128 m^3 (0.05%)の増加で12,309,085 m^3 、年間有収水量は、85,131 m^3 (0.8%)の増加で11,106,014 m^3 、有収率は、前年度より0.6ポイント増加の90.2%でした。

また、一日最大配水量は、8月4日に37,919 m^3 を記録しました。

(建設改良事業)

建設改良事業は、第7次拡張、配水管拡張、配水管整備、施設整備の各事業を実施した結果、総事業費は1,260,016,113円となり、前年度と比較して、94,337,748円(8.1%)増加しました。

その主な内訳として、第7次拡張事業は、(仮)大野浄水場膜ろ過棟新築工事外6件458,700,840円を施行し、配水管拡張及び配水管整備事業については、前空二丁目地区内(前空3号線外)配水管整備工事外39件240,770,880円を施行しました。

また、施設整備事業としては、廿日市市水道局庁舎改築工事外15件450,680,624円を施行しました。

(財務状況)

収益的収支は、事業収益2,398,563,452円(消費税及び地方消費税込金額2,580,409,565円)、事業費用2,059,192,107円(消費税及び地方消費税込金額2,186,946,747円)、差引339,371,345円の純利益を計上しました。

一方、資本的収支については、資本的収入723,083,479円(消費税及び地方消費税込)、資本的支出1,260,016,113円(消費税及び地方消費税込)、差引536,932,634円の資金不足を生じました。

この不足額は、過年度分損益勘定留保資金483,454,107円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額53,478,527円で補てんしました。

平成27年度廿日市市水道事業会計キャッシュ・フロー計算書
(平成27年4月1日から平成28年3月31日)

円

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	339,371,345
	減価償却費	431,715,641
	引当金の増減額(△は減少)	△23,677
	長期前受金戻入額	△256,613,672
	受取利息及び受取配当金	△13,093,297
	支払利息	865,990
	資産減耗費	14,753,526
	固定資産売却損益(△は益)	△370,208
	未収金の増減額(△は増加)	33,074,723
	未払金の増減額(△は減少)	△30,365,396
	たな卸資産の増減額(△は増加)	796,025
	前受金の増減額(△は減少)	27,873,784
	預り金の増減額(△は減少)	6,142,550
	その他増減額	△51,230,886
	小計	502,896,448
	利息及び配当金の受取額	13,093,297
	利息の支払額	△865,990
	業務活動によるキャッシュ・フロー	515,123,755
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	固定資産の取得による支出	△1,171,588,723
	固定資産の売却による収入	34,180,115
	負担金収入による収入	34,500,720
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,102,907,888
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	企業債収入	655,000,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	655,000,000
	資金増減額	67,215,867
	資金期首残高	3,380,116,293
	資金期末残高	3,447,332,160